



東京たま広域資源循環組合

JUNKANKUMAI



地域とともに自然とともに

たまエコ ニュース

TAMA ECO NEWS
vol.87 2026

6月号

たまエコクイズ



Q1 かつて多摩地域25市1町の最終処分場だった谷戸沢処分場には現在、多くの生き物が生息しています。どんな生き物が見られるでしょう？

- ① オオムラサキ
- ② フクロウ
- ③ トウキョウサンショウウオ



オオタカ博士

Q2 清掃工場から多摩地域25市1町の最終処分場である二ツ塚処分場に運ばれたごみの焼却灰はその後、どうなっているでしょう？

- ① 埋立地に埋め立てられる
- ② エコセメントにリサイクルされる
- ③ 高温で溶かされてなくなる



エコタロー

こたえは中面に⇒

特集 最終処分場の“いま”を見てみよう

～処分場見学会のお知らせ～

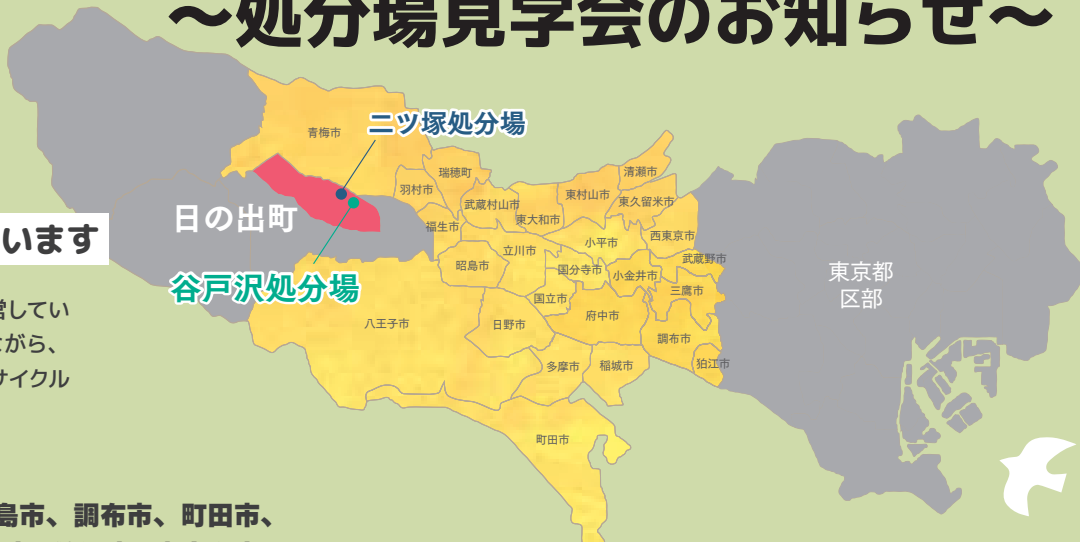
多摩地域25市1町のごみの焼却灰は、

日の出町にある

エコセメント化施設に運ばれ、リサイクルされています

東京たま広域資源循環組合は二ツ塚処分場・谷戸沢処分場を管理・運営している特別地方公共団体です。日の出町の皆様のご理解とご協力をいただきながら、多摩地域25市1町、約415万人のごみの焼却灰を、全量エコセメントにリサイクルし、資源循環を図っています。また、不燃ごみもリサイクルの進展により、平成30年度から埋立していません。

八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、瑞穂町



たまエコニュースは6月・12月の年2回発行です

最終処分場の“いま”を見てみよう

里山の自然が再生し、
自然共生サイトに認定



谷戸沢処分場

谷戸沢処分場の生き物たち

平成10年に埋立が完了した谷戸沢処分場では、埋立完了後に、動植物を保全する取組みを続けた結果、現在では、場内に豊かな里山の自然が再生し、貴重な生き物も見られるようになっておる。環境省の自然共生サイトにも認定されているんじや。また、組合では再生した谷戸沢処分場の自然を体感できる見学会も開催しているんじやよ。

谷戸沢処分場では、日本の国蝶「オオムラサキ」や日の出町の天然記念物「トウキョウサンショウウオ」の他、「フクロウ」「カヤネズミ」などの生息が確認されておる。そうした貴重な生き物を自然再生のシンボルとして保全しているんじや。



オオムラサキ

トウキョウサンショウウオ

フクロウ

カヤネズミ

自然が再生しているけど、かつては、25市1町のごみが埋め立てられていたことも忘れてはいけないのう!



Q1のこたえ= **1 2 3 ぜんぶ**

二ツ塚処分場



ごみの焼却灰を エコセメントにリサイクル

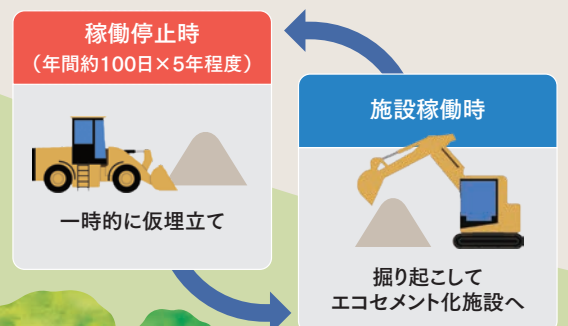
二ツ塚処分場では多摩地域25市1町の最終処分場として、清掃工場から運ばれてくる「燃えるごみを燃やした灰」と「不燃ごみ」の埋立（最終処分）をしていたよ。
平成18年に場内にエコセメント化施設ができてからは、それまで埋め立てていた燃えるごみの灰をすべてエコセメントにリサイクルしているんだ。さらに平成30年度からは市や町でのリサイクルが進み、不燃ごみも運ばれてこなくなったので、埋立処分ゼロが続いているよ。

Q2のこたえ= **2 エコセメントにリサイクルされる**

これからの取組

平成18年にエコセメント事業が始まってから約20年。これからもリサイクルを続けていくために、エコセメント化施設の古くなった設備などを交換する工事を令和8年から5年間かけて行うよ。1年につきエコセメント化施設を停止する日数を約100日にして、停止している間だけは一時的に灰の埋立（仮埋立）を行うんだ。埋め立てた灰は施設の停止期間が終わったら掘り起こしてエコセメント化するから、実質的に埋立処分ゼロを継続できるよ。

工事期間中の焼却灰処理のイメージ



国蝶の生態を観察するチャンス

国蝶オオムラサキ見学会

定員
各回60人

埋立てが終了した谷戸沢処分場で保全している「オオムラサキ」の観察や再生した里山の自然環境を体感できる「自然観察ガイドツアー」を開催します。

6月27日土 第1回 8:15~11:30 第2回 10:00~13:15 第3回 13:15~16:30

参加対象 多摩地域在住・在勤・在学者 参加費 無料

申込方法 はがき又は組合ホームページからご応募ください。
※応募者多数の場合は抽選となります。あらかじめご了承ください。抽選結果は別途通知いたします。
※当選された方から各回に振り分けますので、時間の希望はできません
※日の出町在住の方は、申込方法が異なりますので、「広報日の出6月号」をご覧ください

定員 各回60人

集合・解散 JR青梅線 河辺駅 ※河辺駅から現地までは大型バスで移動します

申込
方法

インターネットの場合

循環組合ホームページからお申込みください。

お申し込みはコチラから▶



はがきの場合

はがきに「国蝶オオムラサキ見学会」参加希望と明記の上、参加者全員分の必要事項を記入してお送りください。

〒190-0181 日の出町大字大久野7642番地
東京たま広域資源循環組合
「国蝶オオムラサキ見学会」係

85円
切手

国蝶オオムラサキ見学会
参加希望

- ① 氏名及びふりがな
- ② 年齢
- ③ 郵便番号・住所
- ④ 電話番号

- ※日中連絡が取れる番号
- ⑤ 通勤・通学先の市町村名
(多摩地域在住でない場合)

申込締切

6月8日(月)
<17時>
必着



国蝶オオムラサキ



ごみのゆくえを知ろう！！

夏休み処分場見学会

定員
各回36人

夏休みに、中間処理施設(清掃工場)や最終処分場、エコセメント化施設を見学し、ごみ処理の流れと処分場の歴史を学びましょう。

中間処理施設・ニツ塚
処分場・エコセメント化
施設・谷戸沢処分場をめぐり、
日帰りバスツアーだよ！

エコタロー



第1回 7月28日(火) 第2回 7月30日(木) 第3回 8月4日(火)

中間処理施設	立川市クリーンセンター	柳泉園クリーンポート	クリーンプラザふじみ
集合・解散	JR立川駅北口付近	西武線東村山駅東口付近	JR三鷹駅北口付近
時間	9:00~17:55	8:15~18:15	8:30~18:10
共通 スケジュール	各集合場所 ⇒ 中間処理施設(上の表を参照) ⇒ 昼食(つつる温泉内) ⇒ ニツ塚処分場(エコセメント化施設) ⇒ 谷戸沢処分場 ⇒ ⇒ 日の出町ふれあい農産物直売所 ⇒ 各解散場所		

参加対象 多摩地域在住の小学4年生~中学生
までの子とその保護者
※小学3年生以下の子の同伴不可

参加費 1人1,000円(昼食代)

申込方法 はがき又は組合ホームページから
ご応募ください。

※応募者多数の場合は抽選となります。
あらかじめご了承ください。
抽選結果は別途通知いたします。

定員 各回36人

申込締切

7月6日(日)
<17時>
必着

谷戸沢処分場



ニツ塚処分場



申込
方法

インターネットの場合

循環組合ホームページからお申込みください。

お申し込みはコチラから▶



はがきの場合

はがきに「夏休み処分場見学会」参加希望と明記の上、参加者全員分の必要事項を記入してお送りください。

85円
切手

〒190-0181 日の出町大字大久野7642番地
東京たま広域資源循環組合
「夏休み処分場見学会」係

夏休み処分場見学会
参加希望

- ① 参加希望日
 - ② 氏名及びふりがな
 - ③ 年齢
 - ④ 郵便番号・住所
 - ⑤ 電話番号
- ※日中連絡が取れる番号

紅葉の谷戸沢処分場自然観察会レポート

令和7年11月27日(木)に紅葉の自然観察会を開催しました。当日は晴天に恵まれ、紅葉が色づく谷戸沢処分場の景色や自然を楽しんでいただくことが出来ました。令和8年度も11月下旬頃(平日)に開催予定です。10月頃組合ホームページにて募集案内を掲載予定ですので、ご期待ください。



中間処理施設の見学



谷戸沢処分場の散策



生き物の展示・解説



第22回 ひので夏まつり

■開催日

令和8年7月25日(土) 荒天中止

■会場

日の出町民グラウンド

■交通アクセス

・JR青梅線福生駅西口バスのりば①から
武蔵五日市駅行又は日の出折返場行で
「文化の森入口」or「塩沢賣光寺前」下車

・JR五日市線武蔵増戸駅より徒歩20分

※公共交通機関でのご来場をお願いします。
※掲載内容は変更となる場合があります。
※詳細につきましては決まり次第HP等でお知らせいたします。



■問合せ先 ひので夏まつり実行委員会事務局

(日の出町役場 産業観光課 商工観光係) TEL042-588-4101

快適な暮らしを支える下水道 記念マンホールカード配布中

昨年度、日の出町合併70周年、町制施行50周年、下水道着手40周年を記念して、マンホールカード、マンホール蓋を作成しました。

合併70周年記念のロゴマークや、町のイメージキャラクター「ひのでちゃん」、ユネスコ無形文化遺産に登録された「下平井の鳳凰の舞」のデザインです。デザインマンホール蓋も町内に7箇所設置しています。

皆さまのお越しをお待ちしています！



※1人1枚「手渡し」で無料配布しています。

■配布場所

平日 日の出町役場 まちづくり課 下水道係
午前8時30分から午後5時15分まで(正午～午後1時は除く。)

土日祝 生涯青春の湯・ひので三ツ沢つるつる温泉センター
午前10時00分から午後7時00分まで
日の出町観光協会
午前10時00分から午後4時00分まで(正午～午後1時は除く。)

■問合せ先

日の出町役場 まちづくり課 下水道係 TEL042-588-5139



循環組合からのご報告

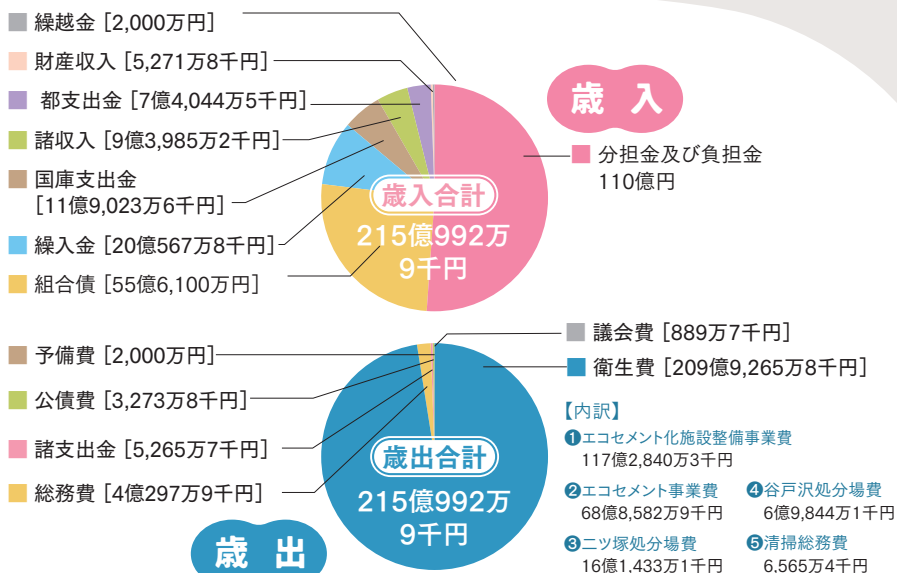
令和8年度予算

令和8年度の予算の内容は、二ツ塚・谷戸沢両処分場及びエコセメント化施設の適正かつ安全・安心な管理運営の継続に加え、エコセメント化施設更新に向けた業務等への対応、物価高騰下における効率的・効果的な事務事業実施に重点を置くものとなっています。歳入では組織団体からの負担金が110億円(前年度比17億3,555万円増)と全体の約51%、歳出ではエコセメント事業費(エコセメント化施設整備事業費含む)が約186億1,400万円(前年度比約118億7,800万円増)で、全体の約87%を占めています。

循環組合の動き

令和7年	内容
12月5日(金)	第54回循環組合技術委員会
12月18日(木)	第3自治会谷戸沢処分場監視委員会
12月19日(金)	第22自治会二ツ塚処分場対策委員会
12月25日(木)	環境データ公表(令和7年度上半期分)

令和8年	内容
1月20日(火)	令和8年第1回正副管理者会議
2月10日(火)	令和8年第1回理事会
2月19日(木)	令和8年第1回議会定例会
3月25日(水)	第3自治会谷戸沢処分場監視委員会
3月26日(木)	第22自治会二ツ塚処分場対策委員会
3月26日(木)	第51回エコセメント化施設運営連絡会
3月30日(月)	環境データ公表(令和7年度第3四半期分)



議会の報告 令和8年第1回組合議会定例会(令和8年2月19日開催)

番号	件名	結果
議案第1号	専決処分(東京たま広域資源循環組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	承認
議案第2号	専決処分(東京たま広域資源循環組合会計年度任用職員の報酬、費用弁償、期末手当及び勤勉手当に関する条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	承認
議案第3号	東京たま広域資源循環組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第4号	東京たま広域資源循環組合職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第5号	東京たま広域資源循環組合職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第6号	東京たま広域資源循環組合管理者等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第7号	東京たま広域資源循環組合議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第8号	令和7年度東京たま広域資源循環組合一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第9号	令和8年度東京たま広域資源循環組合一般会計予算	原案可決
議案第10号	令和8年度東京たま広域資源循環組合負担金	原案可決
議案第11号	監査委員(識見を有する者)の選任につき同意を求めることについて	同意

循環組合の議員は、組織団体25市1町の議会議員の中から選出されています。

東京たま広域資源循環組合

〒190-0181 東京都西多摩郡日の出町大字大久野7642番地
TEL 042-597-6152 FAX 042-597-7886 電子メール toiwase@tama-junkankumiai.com

循環組合では、皆様のご意見などをお待ちしています。

お手紙、FAX、電子メールのいずれかの方法で、「たまエコニュース係」と明記の上、左記であ先にお送りください。

処分場の敷地内や周辺の土壌、水質など環境調査の結果を循環組合ホームページで公表しています。